

# 平成24年度 全国書写書道総合大会要項

主催 一般社団法人日本書字文化協会  
公益財団法人文字・活字文化推進機構

## 1、開催趣旨

毛筆、硬筆の両部門を視野に置いてバランスの取れた書写書道の学びを発展させる一このため、これまでばらばらに実施してきた個別のコンクールを時期的に集約し、告知なども一括した運営で開催することで書写書道の裾野の広さを示していきます。成績評価も、双方に優秀な成績を挙げた人を顕彰する賞も設けます。冬季には「全国書写書道伝統文化大会」（年賀はがきコンクール、学生書き初め展覧会）を開催し、日本の伝統文化への関心を深める努力をしていきます。また、従来のように5大会が年間を通して開催されている状況を改めることで児童、生徒らが落ち着いて書写書道に取り組む環境を整えます。

## 2、総合大会の個別大会名

- ★全国学生書写書道展席書各地区決勝大会、同展公募の部
- ★全国硬筆コンクール
- ★ひらがな・かきかたコンクール（U9＝9歳以下）

## 3、主催・後援

主催

一般社団法人日本書字文化協会、公益財団法人文字・活字文化推進機構

後援（予定）

全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全日本書写書道教育研究会

## 4、表彰式

合同表彰式 平成24年10月21日（日）

## 5、中央審査委員会

顧問	井上 輝夫					
委員長	小森 茂					
副委員長	城所 湖舟	加藤 東陽				
委員	浅井 幸夫	磯野 光象	柴田 五郎	辻 眞智子	永島 國雄	
	長野 秀章	蓮池 守一	宮澤 正明			

## ～出品の仕方～

### 6、出品料

個別大会名	部門	団体出品料・参加料		個人出品料・参加料
				(賞状揮毫料金・通信費等含む)
全国学生書写書道展	席書各地区 決勝大会	幼・小・中	1,050円	1,575円 (学年に関わらず)
		高・大	1,260円	
	公募の部	幼・小・中	525円	1,050円 (学年に関わらず)
		高・大	735円	
全国硬筆コンクール	規定の部	幼・小・中	370円	1,050円 (学年に関わらず)
	自由の部	高・大・一般	630円	
ひらがな・かきかた コンクール (U9)	硬筆の部 毛筆の部	幼児～小3	450円	1,050円 (学年に関わらず)

### 7、団体出品

以前出品した団体にはこの要項とともに「団体出品の手引き」が送付されます。書塾、園、学校などがまとまって（5点以上で）応募される場合、団体応募として出品料の割引が受けられます（手引き参照）。新規団体は、事務局に「団体応募の手引き」を請求してください。

### 8、お手本・硬筆規定用紙の求め方

大会事務局が定めた用紙（規定用紙）で応募しなくてはなりません。審査の公平を期するため紙の質、大きさなどを均質にしているのが規定用紙です。

「団体応募の手引き」についているお手本・硬筆規定用紙の申込書で下記の大会事務局にお申し込みください。規定用紙、お手本とも1枚10円です。ただし、保育園・幼稚園・学校から団体で申し込む場合は、応募予定者1人につきお手本は1枚、規定用紙は2枚まで無料です。梱包・送料代はご負担いただきます。毛筆用紙は、最大は半切サイズ、すべてのサイズともに縦書きに限ります。

### 9、作品の提出

「団体応募の手引き」中の「応募用紙」「出品目録」などに必要事項を記入して、作品と一緒に下記の大会事務局に送付してください。

いずれの場合も、払込取扱票を添付してください。振込みには同封の振込用紙（2枚）を使われると便利です。規定用紙なども同様です。

#### 振込み先

00130 - 1 - 728113	一般社団法人 日本書字文化協会
--------------------	-----------------

#### 大会事務局

〒164-0001 東京都中野区中野 2-13-26 第一岡ビル 3階  
一般社団法人 日本書字文化協会 大会事務局

## 10、募集期間

個別大会名	部門	対象	募集（必着）・実施期間
全国学生書写書道展	席書各地区 決勝大会	幼児～大学生	8月1日～9月10日に実施 (原則として)
	公募の部	幼児～大学生	7月1日～9月10日
全国硬筆コンクール	規定の部 自由の部	幼児～一般	7月1日～9月10日
ひらがな・かきかた コンクール (U9)	硬筆の部 毛筆の部	幼児～小3	6月1日～7月30日

## 11、結果発表

平成24年10月中旬（「ひらがな・かきかた」は9月中旬）

## 12、課題

☆各個別大会の規定課題は課題一覧表をご覧ください。（別紙参照）

☆各個別大会とも規定課題と自由課題があります。

【規定課題】 1人1点

【自由課題】 課題文が違えば何点でも応募できます。複数出品された自由課題の場合は、最も優れた作品1点にのみ賞が与えられますが、出品点数の多さは賞決定の際の、評価材料とされます。

☆自由課題を含め課題文中の漢字は、原則として教育漢字学年配当を遵守します。

## 13、賞

全ての出品者に賞を授与し、大会参加の意欲を称える。

### 総合大会の賞として

**書字文化名誉大賞 書字文化大賞**

を置き、毛筆・硬筆両部門総合的に優秀な成績の参加者に贈る。

### 個別大会の共通の賞として

<特別賞・・・出品数の約1%>

**大賞 中央審査委員会賞 主催者賞 後援者賞**

を置き、それぞれ副賞を贈る。

<教育特別奨励賞>

地域の実情などを考慮して、顕著な成績と認められる作品に贈る。

<本賞>

**優秀特選 特選 金賞 銀賞 銅賞** を贈る。

\*ひらがな・かきかたコンクールにおいては金銀銅賞とに副賞メダルを贈る。

## 14、個人出品

個人応募の場合は切手300円分を同封して事務局に申し込んでください。手本、規定用紙も含めた個人セットが送られます。

## 15、出品票の明記

規定用紙裏面の応募者記入欄（毛筆においては作品に貼る出品票）は、必ず必要事項を書き込んでください。出品者の入賞履歴など、個人情報データベースの基礎となります。低学年の場合は指導者や保護者の方が手伝ってください。

## 16、賞状印字

全ての参加者に賞状が出ます。出品者の氏名は事務局でコンピュータ印字することが可能です。希望の団体は応募時に1人分30円の印字代を添えてお申し込みください。氏名は出品目録と同一のものとしませんが、漢字の書体はご希望に添えない場合がありますのでご承知おきください。

## 17、アルバム早期申し込み

応募作品は主催者に帰属しお返しませんが、書写書道を学ぶ一里塚として、また記念品として書文協では応募作品のアルバム化をおすすめしています。出品時に申し込みれば表彰式から半月ほどでお手元に届く方式を導入しました。別紙案内書をご参照ください。

大会事務局

---

一般社団法人 日本書字文化協会本部

---

〒164-0001

東京都中野区中野2-13-26 第一岡ビル3階

電話03-6304-8212

FAX03-6304-8213

ホームページ <http://www.syobunkyo.org>